

みかい

安住院便り
(第26号)

平成23年1月1日発行

〒703-8236

岡山市中区国富3丁目1-29

住職 生駒琢一

TEL(086)272-2320 FAX(086)273-9327

多宝塔修復落慶

平成二十二年十二月四日(土)、日本三大名園である後樂園「鶴鳴館」に於いて、安住院多宝塔修復落慶記念式典が開催されました。何度か述べていますが、安住院の多宝塔は、元禄七年(一六九四)岡山藩主池田綱政公に再建を願いで、現在の場所、操山中腹に、岡山市内の様々な方に御寄進を頂いて着工し、次の藩主継政公の代、寛延四年(一七五二)に完成したものです。後樂園、特に「延養亭」からの眺めが素晴らしく、借景・遠景として永く親しまれてきました。

その多宝塔を二百五十年で初めてとなる、上層部までの解体修理を行うことが出来ましたのも、安住院檀信徒を初め、数多くの皆様のご助力によるものです。本当に有り難うございました。この修復の時に、安住院住職として、事業にたずさわることが出来た喜びを深く感じ、後樂園より塔を眺める瞬間、万感胸に迫る思いでありました。



仏教では、荘厳(しょうこん)といって、道場を仏様の国のように飾り綺麗にし、僧侶の読経と共に供養を行います。決して金銭を掛けて飾り立てることではありませんが、仏様の浄土を思い、仏様の説法が聞きたいと願う気持ちがあれば、自然と美しい場所が生まれるはずで。

今回の修復落慶記念の式典も、多宝塔も含め後樂園全体を荘厳し、琴の音色、お茶の香り、僧侶の声明と呼ばれる仏讃歌の響きなど、全てが私たちの五感を刺激して、心に癒しを与える空間であったものと信じております。更に、

後樂園「延養亭」の前庭よりの眺望の素晴らしさも格別でした。

今後、多宝塔を含め、安住院のもつ歴史・文化を守っていかねばならないと考えられております。



この度は、数多くの皆様のご協力、本当に有り難うございました。

合掌

安住院ホームページ <http://www.anjuin.com/>

初観音法要のご案内

来る一月十七日（月曜）

午後一時より

本尊千手観音御宝前に於いて、大般若祈祷並びに護摩供を厳修致します。

年頭にお配りする「とし書き」にご記入の上、「ご参詣下さい」。また、特別祈祷も申し受けますので、三日前までにご連絡下さい。

多宝塔修復完成見学会

昨年十月二・三日、多宝塔修復工事が完成し、御本尊も安置されましたので、一般の皆様のために見学会を開催致しました。

二日間、途切れることなく参加者があり、説明にも力が入りました。昔はボロボロだった塔が、こんなに綺麗になったのかと驚かれる方も多く、未永く愛されていたことを実感致しました。



これからも、操山の中腹に佇む多宝塔を見て、岡山の良さを感じて下されば幸いです。そのためにも、皆様とご一緒に、大切に守っていかねければならない文化遺産です。

瀬戸内観音霊場開創記念法要

本年三月十七日（木）に毎年恒例の瀬戸内観音霊場の開創記念法要が行われます。今年の会所は、赤穂市加里屋（第七番札所）の花岳寺です。

瀬戸内観音霊場参拝

昨年の十月二十五日、瀬戸内観音霊場参拝の第三回目を行いました。今回は備中地区の七ヶ寺を巡りました。

前回と同様に雨のお参りになりましたが、皆さんには、元気を出して歩いていただきました。

古くから栄えた高梁の町並みや、歴史文化の息づく井原など、風情豊かな地区ですので、ゆっくり味わいたい地域です。

久しぶりに訪れる寺院もありましたが、境内がきれいに、また堂宇も新しくなり、清々しい気分でお参り出来ました。他にもたくさん霊場はありますが、同じ瀬戸内霊場として一体感のようなものを感じ、帰路につきました。

次回で最後の日帰り団参となりますので、ふるってご参加下さい。次の予定は、四月二十日（水）ですので、宜しくお願い致します。

